

## JTB VSバスプラン ~南三陸町活動・ホテル観洋宿泊プラン 1泊3日~

震災で壊滅的な被害を受けた南三陸町でボランティア活動を行い、町内の南三陸温泉ホテル観洋に宿泊をするプランです。活動地と宿泊地が南三陸町内となるため、移動時間の無駄が無く、活動に集中いただけると共に、活動の疲れを温泉で癒していただけます。毎回夕食前に実施する「被災された南三陸町の方のお話」を伺うプログラムも好評です。復興に向けて歩み始めている南三陸町ですが、まだまだボランティアの皆様のお力を必要としています。どうぞ参加をご検討下さい。

### 被災地でのボランティア活動について(心得)

**ボランティアの3原則 (1)自己責任 (2)自己完結 (3)被災地に迷惑をかけない事** をご理解下さい。

災害支援ボランティア活動は、参加者ご本人の責任と自発的な意思により被災地での活動に参加することが基本となります。(参加者の満足よりも、被災地ニーズへの対応を優先した活動となります)

被災された方々の生活再建が目的である事を自覚し、被災した方々の役に立つ行動を第一に考え・行動する心構えが重要です。(今後、被災者の仕事を奪わない支援が求められます)

天候により安全確保のために作業を中断し、活動がなくなる場合もありますが、あくまで被災者支援が目的です。被災者ニーズ第一の観点で受け入れる事も必要です。(基本的に雨天時、屋外作業は中止となります)

事前に活動内容が決まらない関係で、どのような活動にも対応できる準備が必要となります。泥だし、片付けの作業を行える厚手の皮手袋、軍手、ゴム手袋や汚れてもよいカッパ(上下)、長靴、マスク、ゴーグル、帽子等は事前の準備が必要です。(防寒対策を各自お願いします。)

被災地では、被災された方々の心情に配慮し、節度ある行動と言葉づかいで接する必要があります。また、写真撮影は極力控えて頂く必要があります。(節度の無い撮影が最も嫌がられます)

被災地での活動は、余震や瓦礫による怪我等の危険がともなう場合があります。安全や健康については、ご本人管理であることを理解したうえでの参加が必要です。またボランティアの方々同士の配慮も必要です。体調が悪ければ、休憩または活動を中止することも大切です。

活動は仕事ではありません。自分のペースでできる範囲の活動を行ってください。ボランティアで出来ないものは申告してください。無理な活動は、思わぬ事故につながり、かえって被災地の人々の負担となってしまいます。

(宮城県災害ボランティアセンターHP等より)

参考 <http://www.shakyo.or.jp/saigai/katudou.html>

参考 <http://www.bousai.go.jp/vol/>

### ボランティア保険について

ボランティア保険(天災型)Aプランは、当社が一括して事前加入しております。ご本人様の手続きは不要です。

<http://www.tokyo-fk.com/document/V1-hokennaiyou.pdf>

申込はこちら(本チラシでのお申込みは受付けておりません。下記サイトよりお申込み下さい)

<http://www.jtb.co.jp/tabbeat/List.asp?TourNo=f46c7e5979674c24ad965b39>

# ご旅行日程表

## 南三陸町活動・宿泊プラン

活動地と宿泊地を南三陸町に限定してご案内します。志津川湾を一望できる温泉で活動の疲れを癒して頂けます。

### ボランティアサポートバスプラン（南三陸町活動・ホテル観洋宿泊プラン）

最少催行人員：30名様 添乗員：1名同行

月日(曜)	行 程	ご宿泊
1 初日	<p>【受付開始】22:30</p> <p>専用バス利用</p> <p>東京駅（鍛冶橋駐車場） 23:00 発</p> <p>添乗員より、車内にてボランティア心得と注意点を説明します。 途中、休憩 2 回（東北自動車道内 S A） エアークッションの持参がお勧めです</p>	<p><b>車中泊</b></p> <p>大型バス（トイレ無）</p> <p>一人参加者の隣席は同性を組合せ</p>
2 2 日目	<p>専用バス利用</p> <p>南三陸町 ボランティアセンター 8:00 頃着</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>【南三陸町内ボランティア活動】 災害 VC による活動の説明の後活動地へ移動 活動 9:00~15:00 (移動・昼食時間含む)</p> </div> <p>南三陸町 ボランティアセンター 15:30 頃発</p> <p>宿泊箇所（ホテル観洋） 16:00 頃</p> <p>17:30~18:30 (予定)「被災された南三陸町の方のお話」プログラム 19:00~ (予定) 夕食</p> <p>朝食：各自 昼食：各自 夕食：ホテル</p>	<p>【南三陸町】</p> <p><b>南三陸ホテル観洋</b> 1泊2食付き</p> <p>〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町 志津川字黒崎 99-17</p> <p>0226-46-2442</p>
3 3 日目	<p>専用バス利用</p> <p>ホテル観洋 南三陸町 ボランティアセンター 8:00 頃発 8:30 頃着</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>【南三陸町内ボランティア活動】 災害 VC による活動の説明の後活動地へ移動 活動 9:00~12:00 (移動・昼食時間含む)</p> </div> <p>専用バス利用</p> <p>南三陸 ボランティアセンター 12:30 頃発</p> <p>休憩（入浴施設） 60分程度 （利用料各自）</p> <p>東京駅 21:30~22:30 頃着</p> <p>朝食：ホテルにて 昼食・夕食：各自 帰路の途中、休憩 2 回（東北自動車道内 S A）</p>	<p>男女別相部屋利用 売店 7:00~22:00 大浴場 4:00~25:00</p> <p>南三陸町の高台に建ち 津波被害を逃れたホテルです</p>

記入例ノバス

お願いノこの旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間が変更になる場合がございます。

**【お問い合わせ】**

株式会社 J T B 法人東京

本社営業部 第四事業部 営業 1 課

ボランティアサポートデスク

〒163-1066 東京都新宿区西新宿 3 - 7 - 1 新宿パークタワー 27 階

TEL : 03 - 5909 - 8814

FAX : 03 - 5909 - 8143

(平日 9:30~17:30 土日祝日休業)

[itb.v-support@bwt.jtb.jp](mailto:itb.v-support@bwt.jtb.jp)

担当者：園部・水沼・神保・香取・中村・橋詰・菅原

# ボランティアサポートプラン

## ～ 注意事項 (Q & A) ～

### 1. 1人参加可能ですか？

可能です。バスの座席は同性の方と隣席に、宿泊は男女別相部屋が基本となります。  
7割以上の方が個人参加です。同じ志の方々の集まりで、自然と仲良くなるようです。

### 2. 未成年者の参加は可能ですか？

親権者を伴う15歳以上(中学生を除く)の方々の参加も受け付けます。活動は大人と同じ内容になります。

18歳以上で未成年の方は、申込完了時にお送りする「受付のご回答」メールに添付された保護者同意書に署名・捺印の上弊社までご郵送下さい。(メール受領から3日以内)

「保護者同意書」はお一人様一枚のご記入をお願いします。

### 3. ボランティアの活動内容はどのような物になりますか？

瓦礫の撤去及び清掃作業、養殖漁業復興の為の作業(土嚢作り、漁具修理、筏作り等)などを中心とした活動ですが、現地の当日の状況により活動内容が決まります。尚活動については南三陸町災害ボランティアセンターへ一任しております。

**事前に活動内容は決まりません。**

これまでは女性の参加が半分以上でしたが、現場で役割分担をして活動しております。

### 4. 活動内容と活動地の希望は出せますか？

今回の活動地は南三陸町になります。出発後、概要をご案内いたしますが、余震・停電・荒天などにより現地到着後に活動内容が変更したり、中断する場合があります。活動が完全に無くなった場合は、観光地でのフリータイムとなる場合もございます。復興支援の観点で、飲食店を利用するなどしてお過ごし頂けたら幸いです。

### 5. 活動に対して必要な物は何ですか？

長靴、防塵マスク、ゴーグル、帽子、厚手のゴム手袋(滑り止め付き軍手・皮手袋)、ビニール袋、上下カッパ等は各自ご用意願います。当日の活動内容によっては、使わない物が出る場合もありますが、被災地の迷惑にならないよう事前のご用意をお願いします。長靴は釘などの踏抜き防止に鉄板入りの物がより安全です。踏抜き防止用インナーソールも便利です。汚れた靴や衣服を入れる大きなビニール袋、汚れてもよいカッパ等の準備が便利です。殆どの物が100円ショップでも手に入ります。

かなり多くの埃や泥の中での作業もございます。

活動中、電気・水道は利用できない状況が多いことをご理解下さい。

**詳しくは、出発1週間前を目処にお送りするメールにてご確認ください**

## 6. その他の持参物は何ですか？

被災地に迷惑をかけないよう、自分で使うものは全て自分で用意するようお願いいたします。着替え、汗拭きタオル、エア枕、ウエットティッシュ、目薬、保険証等。貴重品は自己管理となりますので、ウエストポーチなども役立ちます。冬期の活動については防寒対策も徹底下さい。

大きな荷物はバスのトランクに保管可能で、高速での休憩時や活動前に荷物の整理は可能です。現地到着後、活動に移りやすくするため集合時は活動に必要な荷物を分けてご持参下さい。

## 7. 食料・飲物について

**集合時、2日目の朝食・昼食をご持参下さい。**また、3日目の昼食に関しましては、ご希望の方におにぎり弁当(おにぎり2個 + お茶)の注文を現地にて添乗員がお受け致します。

## 8. バスについて

通常の大型バスを貸切で利用します。1人参加の方は同性同士で隣合せになるよう席割を致します。車内は指定席で禁煙です。ひざかけなどがあると便利です。

## 9. 宿泊について

和室を男女別相部屋でご利用頂きます。

ホテルは通常通りの営業をしておりますので、バスタオル、フェイスタオル、浴衣、歯ブラシのご用意はございます。

## 10. ボランティア活動時の心得

- ・被災者の生活再建が目的となります。被災者の立場に立ち、言動や行動には十分ご配慮下さい。
- ・被災された方々の心情及びプライバシーへの配慮から写真撮影はご遠慮下さい。
- ・事前に活動内容が決まらない関係で、どのような活動にも対応できる様ご準備下さい。
- ・被災地での活動は、余震や瓦礫による怪我などの危険が伴う場合がございます。
- ・余震や雨天、停電などにより、当日活動がなくなる場合もございます。現地災害ボランティアセンターの決定に従う形となりますので、予めご了承下さい。
- ・健康や安全管理に関しては、ご本人で管理すべき事であることを理解したうえでご参加願います。
- ・ボランティアの方々同士での配慮も必要です。ご自身のペースに合わせて休憩をお取りください。**(最初は無理をし過ぎる傾向があります。半分程度のスピードで取り組みましょう)**
- ・自分に出来る範囲での活動を行ってください。
- ・活動場所によってはトイレの利用が制限される場合がございます。
- ・活動はリーダーの指示に従い行います。単独での活動はご遠慮下さい。
- ・ゴミは必ず各自が持ち帰ってください。
- ・貴重品の管理はご自身でお願いします。